



## 回覧

### 《秋を迎えて》

赤とんぼを目にするとそろそろ新米の季節。界隈の田んぼの稲穂も収穫の秋を迎えました。天王森の田んぼでは、6月に子供たちが田植えをしたもち米や古代米がたわわに実りました。収穫したお米は11月の天王森まつり、そして12月の餅つきに供され天王森の秋の行事を引き立ててくれます。そして、この秋、天王森泉公園では散策マップを新たに発行します。公園行事や散策の途中での来園の際にご活用ください。詳しくはホームページを参照または公園事務所にお尋ねください。

運営委員会会長 池原 正

12月15日までの行事カレンダー  
詳細はホームページを参照ください。



#### 「稲刈り体験」

10月19日(土)  
小学生以下  
参加予約受付中



#### 「新そばまつり」

10月27日(日)  
前売券販売 10/19~



#### 「天王森まつり」

11月17日(日)10時  
天王森鍋・焼き芋・  
野菜直売・野点など



#### 「天王森餅つき」

12月8日(日)  
天王森産  
もち米収穫祭。

「春の七草鉢作り」12月15日(日)  
参加予約制。春を飾る七草に触れる。

天王森泉公園のホームページ  
<https://www.tennomori.net>



### 「天王森泉公園 周辺散策マップ」を作成

来園者のご要望により、ポケットサイズ(縦10cm×横7cm)広げるとA3サイズのマップを作りしました。ご希望の方は事務局へ

#### 天王森泉公園 周辺散策マップ



#### 天王森泉公園周辺散策マップ



### 令和元年 案山子コンテスト 作品一覧と各賞

9月1日から9月29日に、天王森泉公園館前の田んぼの畦で、案山子コンテストを行い展示しました。(作製技術は、大幅アップ)

富士見が丘地区経営委員会・天王森泉公園 協催

【優秀賞】 【夜ヒカルで賞】 【天王森泉公園会長賞】 【2020オリンピック賞】 【どうしま賞】 【みんなで探しま賞】 【優秀賞】 【ありがとう賞】



1. トイストーリー 2. 祝クリステル & 進次郎 3. ドラえもん丸とワールドカップ 4. ソメイティ 5. まんじらばばあ 6. ハロウィンはどこですか 7. チコちゃんとワールドカップ 8. 「のぞみ」を叶えて

【最優秀賞】 【こわいで賞】 【おいしいで賞】 【経営委員会委員長賞】 【みどりで賞】 【青空賞】 【令和で賞】 【おそろいで賞】



9. 大坂なおみ 10. お化けかし 11. 令和カールおじさん 12. ぼくドラえもんです 13. いずみケロンパ 14. バイキンマンとゆかいな仲間たち 15. いずみの令和おじさん 16. だれ?

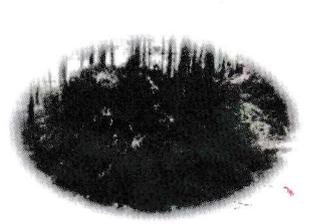
9月22日(日)「古民家ライブ」



毎年恒例の古民家ライブと石州流の野点を催しました。来場者90人の大盛況で、ライブは二胡・村田悦子さん タブラ・石田紫織さん ギター・宮内重明さんの素敵な演奏に聴き惚れました。



どう手を付けよっか



廃棄処分竹の山

台風15号の爪あと！竹林風雨に耐えられず10本倒れる！公園開園20年、風雨に耐えてきた竹林が15号台風に力負けか？10本もの竹が根本から・途中から折れ、こんな光景見たことない。雪に「しなる」光景は風情が伴うが、倒れる・折れることはなかった。くわくわ森雑木林でも想像以上の倒木が見受けられた。近年体験したことのない台風だった。

竹林景観の様子が夏から秋へ衣替え、自然の変化をご体感下さい

### 秋にも見られる昆虫

昆虫は夏のイメージが強いのですが、秋にも色々な種類が見られます。バッタ類は春から見られますが幼虫のため小さくて目立ちませんが秋になると成虫になり見晴らしの丘ではショウリョウバッタ、クビキリギス、ツチイナゴが見られ公園前の田んぼにはコバネイナゴがいます。トンボはシオカラトンボ、アキアカネ、コノシメトンボ、ウスバキトンボなどが見られますが、一見赤とんぼに見えるたくさん飛んでいるのはウスバキトンボです。

チョウは大型のアゲハは産卵した後一生を終えます。幼虫から蛹むすびになって越冬します。秋に見られるチョウはシジミチョウのウラナミシジミや成虫越冬するキタキチョウやウラギンシジミなどです。野鳥は渡りの時期で越冬地へ向かう途中で立ち寄り鳥と越冬のため渡って来る鳥が見られます。9月3日の定例自然観察会ではクロハラアジサシが見られました。

見られる可能性のあるのはエソビタキ、ノビタキです。越冬のため10月に渡って来るのはジョウビタキとコガモが代表です。足しげく通えばきっと見わかりますよ。



【ウラナミシジミ】



【ツチイナゴ】

### 湧水・ワサビ田

館裏奥に湧水があり、そこにワサビ田があります。公園になる前の持ち主の方が、もう少し大きな規模で作られていたようです。

今のワサビ田は観賞用に育てていますが、周囲の樹木が伐採されたため日当たりが強すぎてワサビが少なくなりました。

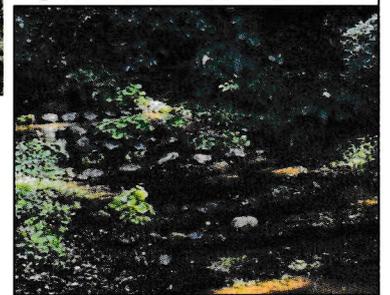
そのうえ台風15号の影響で斜面地のミズキは折れるし、落ち枝や葉で覆われてしまいました。数日かけて倒木を切断し、落ち枝を片付け元の状態に戻しました。

少なくなったワサビは伊豆のワサビ園から10月に新しい苗が届くことになっています。11月の天王森祭りには少し綺麗になったワサビ田を見てください。



【ワサビ田に落ちた折れたミズキ】

【片付け終わったワサビ田】



### 天王森泉館利用案内

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎月第2・4火曜日(祝日は翌日)

年末・年始(12月29日～1月3日)

問合せ先：天王森泉公園事務局 045-804-5133

館内施設の利用：利用日の2ヶ月前より申込受付